令和８年度　災害医療に関する情報伝達訓練≪１１月１０日≫
海南病院　訓練マニュアル

１、訓練前日：訓練の実施・中止確認　　11 月 9 日（月）　15:00 頃

桑名保健所からのメールで、翌日の訓練実施有無を確認します。
訓練実施の場合のメール：【訓練実施】11 月 10 日災害医療情報伝達訓練について
訓練中止の場合のメール：【訓練中止】11 月 10 日災害医療情報伝達訓練の中止について
（桑名保健所ホームページ［申請書等のダウンロード］【ダウンロードコーナーへ】
⇒【11. 災害医療関係】にも掲載予定です）

２、訓練当日：被災状況の報告（電話）　11 月 10 日（火）　13:10～14:10

桑名保健所から衛星携帯電話で訓練開始の連絡をした後、通常回線にて再度架電しますので、被災状況等について報告します。

質問事項は、《別紙：被災状況確認手順（病院)》のとおりです。想定の地震が発生した際に起こり得る状況をいろいろと想像してください。また、今年度の訓練の想定（シナリオ）については、９時発災とさせていただいております。１３時までの対応状況、今後の見通し等を保健所職員にお伝えください。

また、項目内容によっては、確認中（回答不能・詳細不明）といった項目があっても構いません。

※ＥＭＩＳ入力に関するお問い合わせをさせていただきますが、愛知県は「訓練モード」ではないので、「ＥＭＩＳ未入力」として、その後の質問にご回答いただきますようお願いします。

３、訓練当日及び翌日：集まった情報一覧を受信

情報フィードバックルートの確認および情報共有のため、桑名保健所からメール送信しますので、受信を確認してください。

① 11 月 10 日（火）16:30～以降：10 日 16 時現在の被災状況等ファイル
② 11 月 11 日（水）午後：11 日 12 時現在の被災状況等ファイル
＊添付ファイルは、半角数字２文字【 99 】でパスワード保護してあります。
＊ファイルには、病院、診療所、薬局等が一覧になっており、災害発生後の被災状況をとりまとめたものです。地域全体の被災状況が把握できます。
＊四日市・鈴鹿・伊賀地域との合同訓練であるため、11 日は全地域の情報も併せて送信する予定です。

４、訓練参加にあたっての意見等の提出

11 月 13 日（金）までに「訓練実施結果報告書」を桑名保健所へ提出してください。

【訓練に関する問い合わせ先】　桑名保健所　総務企画課　下田
電話：0594-24-3621　ＦＡＸ：0594-24-3692
E-mail：whoken@pref.mie.lg.jp

様式05-2【電話による】被害状況確認手順（病院）

●様式05を使用する前にＥＭＩＳ入力状況を確認する。

〇入力無し→様式05に従って聴き取る。「今回は代行入力する」旨伝える。
（「ＥＭＩＳの入力・更新」を依頼。稼働状況、被害状況により臨機応変に依頼。）
〇入力あり→まずＥＭＩＳの入力内容を確認。入力に矛盾、疑義がないかを確認。
一部未入力、矛盾等があった場合、また入力時から時間が経過している場合等、聴き取りを行う。
完全に入力されていれば、現時点で変更がないか、ということを確認する。

病院名	
病院側電話対応者	
保健所聴取担当者	日時：　　月　　日　　時　　分

Q1. 生命の安全確認　　患者及び職員にケガは？大丈夫ですか？
（　有　・　無　　詳細：　　）

Q2. EMIS《緊急時入力内容》について

Ⅰ支援の要否　　要　・　不要

Ⅱ入院病棟の危険状況

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ	有	・	無
入院病棟の火災	有	・	無
入院病棟の浸水	有	・	無

Ⅲライフライン・サプライの状況

【電気】	無	・	有
【水】	無	・	有
【医療ガス】	不足	・	充足
【医療品衛生機材】	不足	・	充足

Q3. EMIS《詳細入力確認》について
※聴き取りできそうであれば、可能な範囲で以下も確認する。

1 建物の危険状況

入院病棟		救急外来		一般外来		手術室	
倒壊（の恐れ）	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無
火災	有 無	**火災**	有 無	**火災**	有 無	**火災**	有 無
浸水	有 無	**浸水**	有 無	**浸水**	有 無	**浸水**	有 無

2 ライフライン・サプライ状況

（1）	電気	使用状況 残り日数（　　）	不可	・	発電気使用中	・	正常
（2）	水道	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	井戸使用中	・	貯水給水対応中　・　正常
（3）	医療ガス	使用状況 残り日数（　　） 配管損傷	枯渇 有	・	供給の見込なし 無	・	供給の見込有り
（4）	食料	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	備蓄で対応中	・	通常の供給
（5）	医薬品	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	備蓄で対応中	・	通常の供給

3 機能

（１）　寝台用エレベータ稼働　　不可　・　可

（２）　手術可否　　不可　・　可

（３）　人工透析可否

（※桑名市総合医療センター・山崎病院・ヨナハ丘の上病院・いなべ総合病院のみ該当する質問です。）

①人工透析設備　　不可　・　可
②人工透析患者受入　　可　（　　名）　・　不可　・　確認中
③外来透析患者の登録者数　　名

４ 患者数

（【身体】の患者、【精神】の患者情報はＱ４に記入：多度あやめ、北勢、大仲さつき、東員）

（１）　現在の患者数

発災後受入れた患者数（重症（赤））　在院患者数（外来＋入院）（重症（赤））
（　　）　（　　）

発災後受入れた患者数（中等症（黄））　在院患者数（外来＋入院）（中等症（黄））
（　　）　（　　）

実働病床数
（　　）

（２）　要転送患者

重症度別患者数（重症（赤））　重症度別患者数（酸素）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（中等症（黄））　重症度別患者数（担送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（人工呼吸）　重症度別患者数（護送）
（　　）　（　　）

（３）　受入可能患者数

災害時の診療能力（災害時の受入）　重症度別患者数（酸素）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（重症（赤））　重症度別患者数（担送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（中等症（黄））　重症度別患者数（護送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（人工呼吸）
（　　）

※担送・・担架にのせて運ぶこと。目安：介助者２人以上
※護送・・付き添い、守りながら送り届けること。目安：介助者１人

5 その他の情報

（1） 外来受入状況　受入不可・救急のみ・条件付き受付　（時間帯：　　）

（2） 出勤者数

医師総数 （　　）	出勤職員数（出勤医師数） （　　）
DMAT医師数 （　　）	出勤職員数（出勤看護師数） （　　）
DMAT看護師数 （　　）	出勤職員数（その他出勤人数） （　　）
業務調整員数 （　　）	出勤職員数（出勤医師数（内、DMAT隊員数）） （　　）
その他 （　　）	出勤職員数（出勤看護師数（内、DMAT隊員数）） （　　）
	出勤職員数（その他出勤人数（内、DMAT隊員数）） （　　）

（3） オペレーション

アクセス	可	・ 不可	・ 不明	
病院評価群	0	・ Ⅰ	・ Ⅱ	・ Ⅲ
大方針	全避難	・ 籠城	・ 通常運用／病床拡張	
支援ステータス	支援不要	・ 支援予定	・ 支援中	・ 支援了

支援予定詳細
避難　燃料　水　酸素　物資（その他）　搬送　診療　本部

支援中詳細
避難　燃料　水　酸素　物資（その他）　搬送　診療　本部

（3） インターネット（通信）は可能か？　※桑保オリジナル質問
不可　・　可

（4） エレベーターは使用可能か？閉じ込めはないか？　※桑保オリジナル質問
使用不可　・　使用可能　（閉じ込め　有　・　無　）

Q4. 病院からの、その他情報提供、連絡事項等

Q5. 今後の相互連絡体制を確認
①今後連絡をとる場合の、病院側の連絡先・方法及び番号

直接電話番号　　ＦＡＸ

メール

②連絡窓口担当は？　病院側担当者　【（カナ）　　】

※桑名保健所　電話番号　０５９４－２４－
ＦＡＸ　０５９４－２４－３６９２
担当【　　】である旨、相手方に伝えてください。

＊１１月１３日（金）までに事務局へ提出（Fax/E-mail）をお願いします。

訓練実施結果報告書

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〇訓練に参加しての意見、感想等【自由記述】

～アンケートにご協力ください～

該当する項目に〇をつけてください。

災害（地震・風水害）への取り組みについて

①休診日や診療時間外に発災した場合に、職員の安否確認を行う体制ができていますか？

ある（　電話　・　FAX　・　LINE 等の SNS　・　その他：　　）

ない

②（①の質問で「ある」と答えた方へ）職員の安否確認体制を確認するための訓練をしていますか？

している（実施時期：　　）　・　していない（今後する予定：　あり　・　なし　）

③（①の質問で「ない」と答えた方へ）今後、安否確認を行う体制を構築する予定はありますか？

ある（利用する予定のツール：　電話　・　FAX　・LINE 等の SNS　・　その他：　　）

ない

④実際に過去最大クラスの南海トラフ地震が発災した場合、勤務先で、不安に感じることはどのようなことですか？

ご協力ありがとうございました。